

TePe GOOD

…地球環境を考えて作られた歯ブラシ



TePe GOOD (広告はP.5をご覧ください)

すでにご存知かと思いますがTePe社から新商品であるGOODが発売になりました！
GOODは地球環境を考えて作られた歯ブラシです。

医療法人 聡明会
東村山歯科・矯正歯科
(東京都東村山市)
歯科衛生士 **山崎 安奈**



皆さんは地球環境について考えたことありますか？私自身なかなか日々考える事はなかったのですが、すぐ頭に浮かんだのが地球温暖化。地球温暖化の原因は、温室効果ガスの増加だと言われていて、大気中に含まれる二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスが大気に蓄積し、再び地球の表面に戻す性質(温室効果)があり人間活動による化石燃料の使用や森林の減少などにより、大気中の温室効果ガスの濃度は急激に増加しています。**日本は中国やアメリカの4分の1以下ですが、5番目に排出量が多い国だそうです。**

昨年11月クロスフィールド社主催の北欧研修ツアー中にTePe社にて新商品であるGOODについて、歯ブラシや歯間ブラシについてレクチャーを受け、社内の工場見学では工場の屋上に設置されているソーラーパネルも環境の事を考えている事の一つだと説明を受けました。



北欧研修ツアー時、TePe本社前のモニュメント

GOODの原材料はサトウキビです。ハンドルの部分がサトウキビ由来のバイオベースポリエチレン、フィラメントの部分は100%再生可能なヒマシ油由来のバイオベースポリアミドから出来ています。土に還る事はないそうですが、生産工程や廃棄後に燃やした時に発生するCO2の分量と、サトウキビを生産する時に光合成によって吸収されるCO2の量では5%しかギャップが無いため、環境に与える影響が非常に少ない歯ブラシという事だそうです。



GOODはサトウキビ由来のバイオプラスチックを使用



スウェデンタルで初めてGOODの実物を確認

北欧研修ツアー中には、北欧最大級と言われているデンタルショー、スウェデンタルに参加し、初めてGOODの実物を見せて頂き、実際に使ってみることも出来ました。

気になるのは既存のセレクトとの違いですがほとんど感じません。初めて口の中に入れて歯面に当たった感触は若干硬いかな？と思いましたが、フィラメントの本数もセレクトソフトと全く同じで、毛質・硬さ・しなり具合も変わりなく違和感もありません。ハンドル部分を持った感触は少しマットな感じがしますが、全く気になりません。もしかしてサトウキビの味がするのかな？と思ったのですが、バイオベースのプラスチックに加工されているのでサトウキビの味はしませんGOODとセレクトとの違いはほとんど感じない。



GOODとセレクトとの違いはほとんど感じない。

11月のスウェデンタルではGOODは歯ブラシのみでしたが、3月にドイツで行われたIDSではタングクリーナーと併せての発表でした。スウェデンタル、IDSどちらも新商品という事で大盛況、世界中の歯科関係者が注目している商品だと思いました。4月には日本でも発売になりましたね。今のところカラーがグリーンのみですが、将来的には他のカラーも増える予定があるそうです。もしかしたら将来スプリームや、歯間ブラシ等もGOODシリーズとしてバイオベースの環境を意識した商品として発売されていくかと思うと楽しみです。

歯ブラシ一本から地球環境に貢献してみませんか？



IDSで大盛況だったTePeブース